

令和7年9月30日発行

南富良町立南富良野西小学校学校だより

西儿马子

第6号

後ろを向いたままだと前に進めない

校長 西田朋代

子供たちが汗をかき、息を早めながらゴールしてきます。前だけを見て、今日の記録はどうだったかと記録結果をのぞき込みます。「ああ、少し下がっちゃった!」「前よりも早くなった!」と感想をつぶやきながら、自分の成長を実感しているように思いました。子供たちの様子から確かに見とれたのは、前を見て成長を目指すひたむきな姿でした。

「戻ることができるなら、何歳の頃に戻りたい?」という話を誰もがしたことがあると思います。私も何かの集まりや知り合いとの他愛のない話題の中でそんな話をしたことがあります。あのときにああしておけば、人生をもっとよりよいものにできたかもしれない・・・という後悔にも似た気持ちが人にはあるのかもしれません。ドラマや映画でも、過去の失敗をクリアして成功するために何度も人生をやり直すという内容で多くの作品が作られています。

私自身も還暦を前にして、多くの失敗と後悔が頭に残っています。戻れるものなら戻ってやり直したい地点があります。それでも戻ることはできないので、これからの人生をよりよいものにするために過去の失敗を生かして人生を進むしかないのです。同じ「てつ」を踏まないためには「失敗した自分」のイメージにとらわれずに、「失敗したから次はこうしよう」とか「今度はこういう策で・・・」と考えて「失敗」を一つの判断材料や経験値としてスキルに替えることだと思います。人生は経験値の高さで開かれていくともいいます。学校の教育バイブルである学習指導要領(平成 29 年改訂)には、

これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓ひらき、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。(小学校学習指導要領前文より引用)

と、あります。子供たちが未来をめざし、たくましく喜びをもって生きていけるように、学校の果たす役割がしめ されたものです。授業での学習が基盤となり様々な人や価値観とふれあい、多くの体験を経て子供自身が経験値を 上げていく中で「生きる力」をつけていくことができるだろう!という仮説に基づいています。

子供たちの経験値に基づく成長が実感できた最近の事例として、修学旅行があります。本部町との親善交流の旅で見た6年生の姿よりも、修学旅行での姿は一層進化しているのです。子供たちの表情には余裕があり、所作や振る舞いには落ち着きがあるのです。何より旅の仲間である友達との交流が非常に穏やかであることに気付きました。修学旅行を有意義な活動にするための基礎・基本が子供たち1人ひとりに資質・能力として既に備わっているのです。



後ろを振り返ることは決して悪いわけではありません。振り返って次はどう

するかと考えることで、よりよい未来につながるからです。後ろを振り返ったままそこで動けなくなることは、前 を向けないことであり成長を自らが阻むことです。

前を向いてひたむきに歩みを進めることの大切さを、子供たちから学んだ9月でした。

修学旅行に行ってきました

9月9日(火)~10日(水)で南富小と合同の修学旅行に行きました。札幌方面への旅行で、北海道の中心であり歴史の深い街を題材に学び深めました。1日目は大倉山ジャンプ競技場の見学や大通公園での自主研修を行いました。定山渓に泊まり、2日目はリニューアルされた青少年科学館やエスコンフィールドを見学しました。大変中身の濃い修学旅行でした。













児童会選挙

9月19日(金)、後期児童会役員選挙を行いました。南 富良野西小学校をよりよくするために立候補者が演説しま した。学校の課題を見付け、解決するための手立てを考え、 演説しました。投票の結果、

児童会会長 畠山 剛瑠さん 児童会副会長 松鶴 雫さん 児童会書記 渡辺 優さん

に、決定しました。自分の公約の実現を目指し、目的を達成できるよう児童会の活動を通して学んでほしいです。

稲刈り体験活動

実りの秋を迎えました。今年は気温が高く、米の生育が早いと聞いておりましたが、16日(火)、稲刈り体験活動を実施いたしました。地域の方3名にご協力いただき、刈り取った稲を結び、学校で乾燥させているところです。12月6日(土)の「餅つき集会」で、おいしい餅にする予定です。







~老地校体験實習

北海道教育大学旭川校の教育実習生2名を迎えて9月2日(火)から4日間、教育実習を実施しました。1・2年学級、3・4年生学級にそれぞれ配属し、子供たちと関わりながら教職について学びを深めました。教員の働き方を見ながら、自分の将来へ思いを深めていました。ぜひ、教員として活躍することを期待しています。

10月行事予定(後半)

| | 曜日 | 学校行事 | |
|----|----|------------------------|--|
| 14 | 火 | 脱穀体験 | |
| 17 | 金 | 児童会 定時退勤日 | |
| 20 | 月 | 学芸会特別時間割開始 | |
| 22 | 水 | SC来校 | |
| 24 | 金 | 町教研小中学生作品展(~11/7 みなくる) | |
| 30 | 木 | 学芸会総練習 | |
| 31 | 金 | 前日準備 定時退勤日 | |

11月行事予定(前铧)

| В | 曜日 | 学校行事 |
|----|----|------------------|
| 1 | 土 | 学芸会 |
| ω | 月 | 文化の日 |
| 4 | 火 | 振替休日(11/1分) |
| 5 | 水 | 英検 ESG(6年) 安全点検日 |
| 7 | 金 | 作品展撤収 定時退勤日 |
| 10 | 月 | 教育相談週間(~14日) |
| 13 | 水 | 交通安全教室 職員会議 |
| 14 | 金 | 第4回PTA会議巡回小劇場 |

全道へを地複式教育 研究大会ファイナルステージ

9月18日(木)、昨年度実施されたフ アーストステージに引き続き、南富良野 小学校他5会場で、全道へき地複式研究 大会が開催されました。本町では南富良 野町の教育を全道に発信し、互いに啓蒙 し合うことをねらいとして授業づくりや 研究発表を行いました。全道から多くの 先生方に参加していただき、全体会及び 授業公開、協議を通して、研究を深めてい ました。分科会では、特に ICT の活用や 他校とのリモート授業等、実践的、効果的 な連携について語られました。小規模校 の強みを生かすとともに弱点を克服する ため、全道が一丸となって新しい取組を 進めています。本校もそのような視点で 授業改善に努めていきます。

10月3日(金) は、第3回PTA 会議です。18:30より、南富良野西小学校ホールで行います。議題は学芸会、脱穀体験、もちつき集会等となっております。保護者の皆様、よろしくお願いいたします。